

# GBC Article Factory



GitHub Actions × Claude APIが実現する、  
完全自動化メディア運営の裏側

# 週15分の作業で、毎日AIが「魂の入った」記事を届ける

## 従来の手動運用



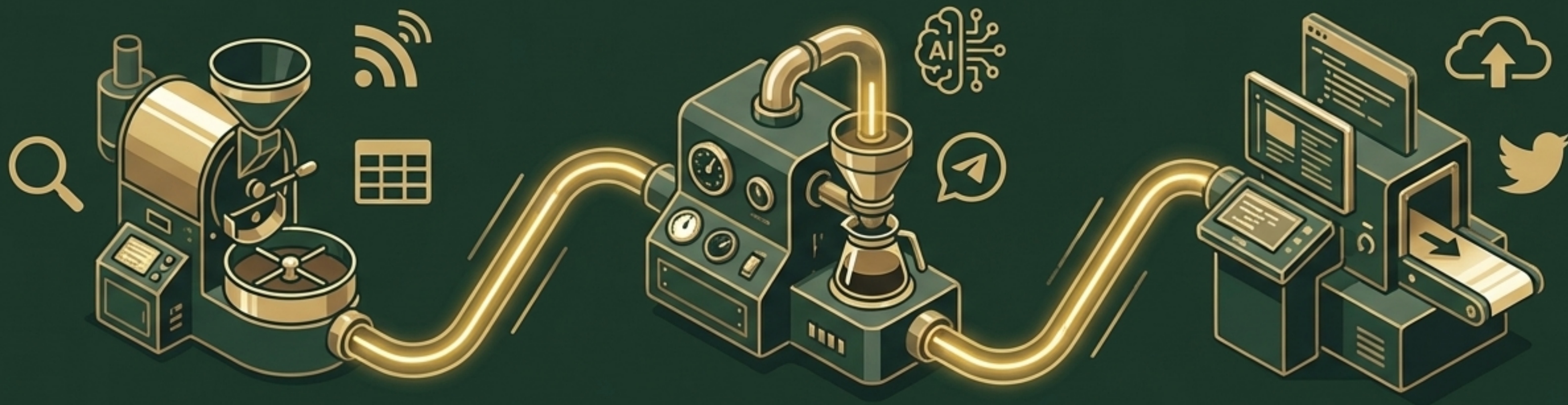
- 毎日数時間の執筆、SNS投稿のネタ切れ、SEOリサーチの負担

## GBC自動化システム



- 週1回のレビュー（約15～30分）
- 100本の高品質SEO記事を自動生成
- 毎日12:00に自動公開&X（Twitter）投稿

# 情報が「美味しい記事」に変わる3つの精製フェーズ



## 生豆の仕入れ

Brave Search APIとRSSから最新トレンド・地域情報を自動収集。SEOキーワードを選定

## 焙煎と抽出

Claude APIによる構成案生成と、Telegram経由でのアンパサダーへの「自動ヒアリング（人間の体験談抽出）」

## 提供

HTML化、構造化データ（JSON-LD）の埋め込み、Cloudflare Pagesへの自動デプロイとXへの連携投稿

この全工程を正確なリズムで刻む心臓部が、GitHub Actionsです

# 複雑な処理を支える、4つのシンプルな役割



## 頭脳 (Claude API)

- 構成案 (Haiku) と本文・X投稿文 (Sonnet) の執筆
- SEOメタデータと画像プロンプトの生成



## 心臓と時計 (GitHub Actions)

- cronによる定期実行 (月曜6時のバッチ処理、毎日12時の公開処理)
- システム全体を叩き起こすスケジューラー



## 司令塔 (Google Sheets API)

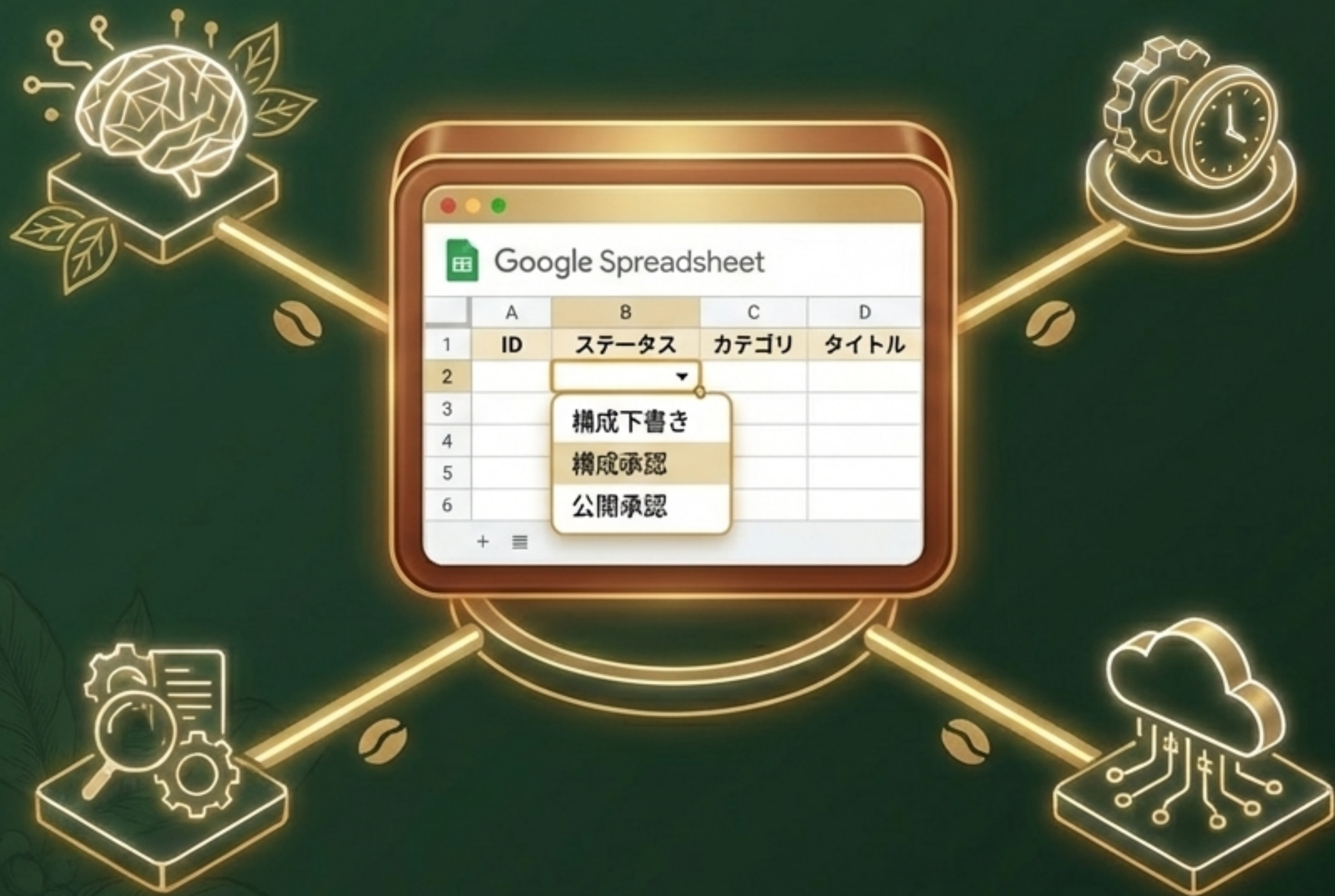
- 記事のステータス (下書き・承認済・公開済) を管理する唯一のダッシュボード
- 人間とAIの接点 (SSOT)



## 感覚器と手足 (Brave Search / RSS / X API / Cloudflare)

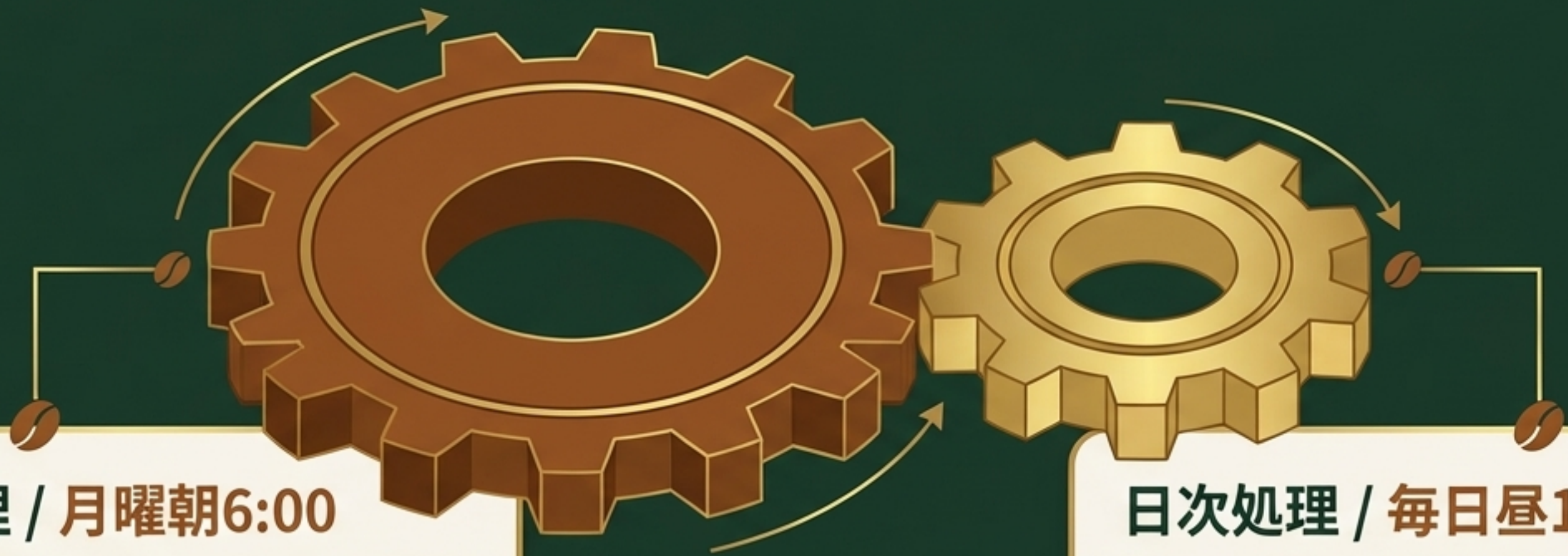
- トレンドの検索 (目と耳)
- サイトへのデプロイとSNSへの発信 (手足)

# 人間が操作するのは「スプレッドシート」だけ



- **Single Source of Truthの確立**
- **AIの書き込み:** Claudeが生成した構成案や本文が自動でセルに入力される
- **人間の操作:** ユーザーはスプレッドシートを確認し、ステータスをプルダウンで変更するだけ
- **システムのトリガー:** GitHub Actionsは常にこのステータスの変化を読み取り、次の処理を自動で開始する

# 「週次ギア」と「日次ギア」を分離した美しい設計



## 週次処理 / 月曜朝6:00

情報収集 → 7本分の構成案を一括生成  
→ 人間がまとめて確認・承認

APIコストの最適化と、人間の「コンテキストスイッチ(思考の切り替え)」を最小化

## 日次処理 / 毎日昼12:00

承認済み記事から1本を取り出し →  
HTML変換 → 公開 → Xへ自動投稿

毎日PCを開かなくても、サイトが自動で更新され、検索エンジンからの評価が高まる

「毎日生成しない」ことが、継続可能な自動化の最大の秘訣

# 失敗を防ぐ「2段階生成」の第1歩：構成案の作成



構成の段階で人間がレビューすることで、数千文字の「AIによる的外れな記事」が生成されるのを未然に防ぐ

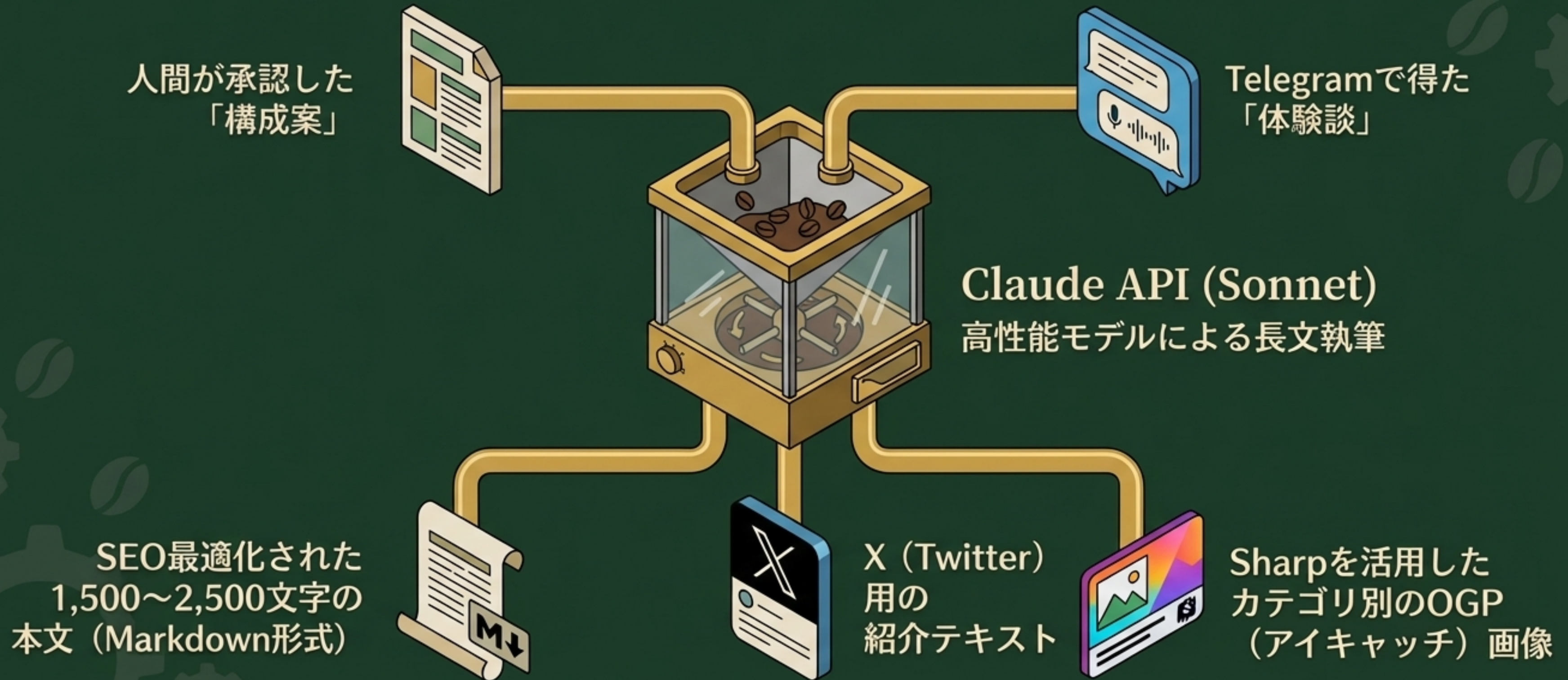
# システムに血を通わせる「自動ヒアリング」



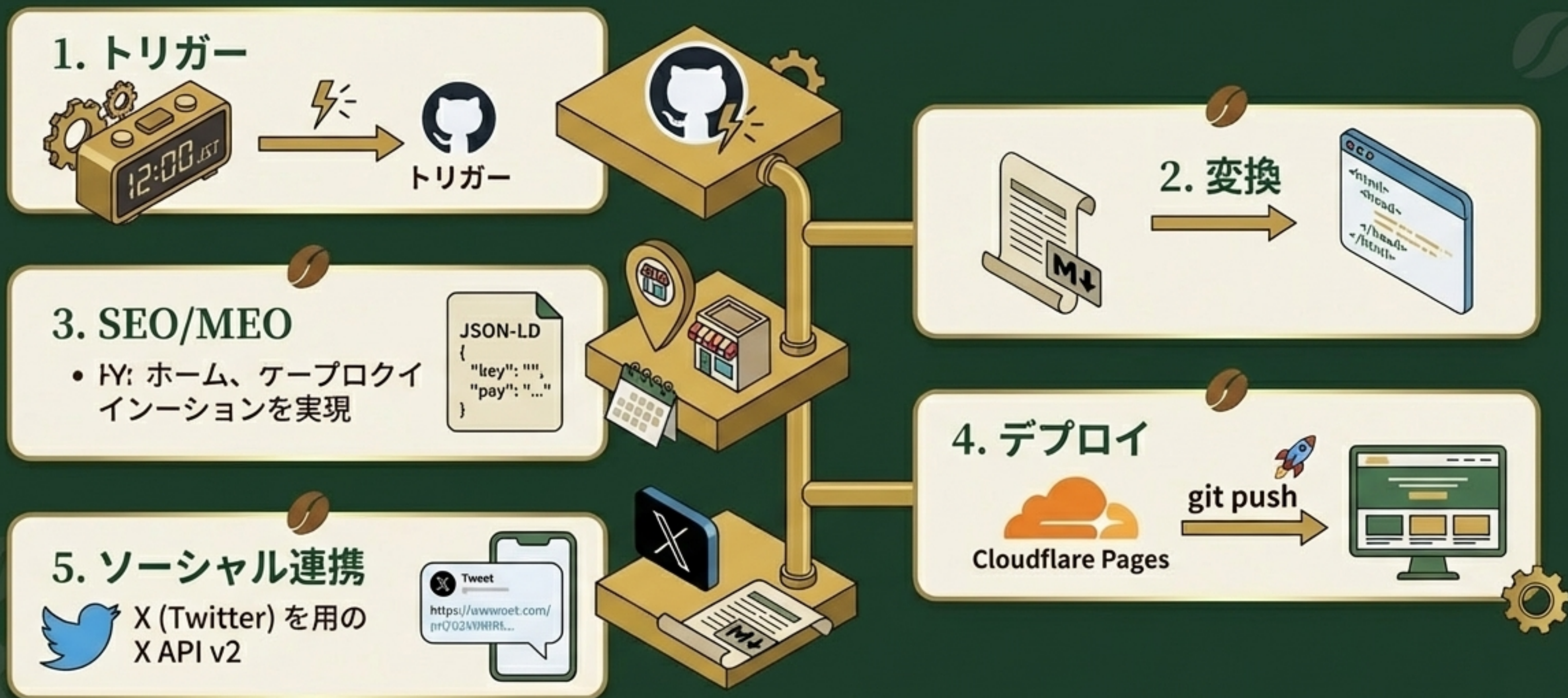
## 週次ヒアリング

- **AIの弱点克服**：一般論しか書けないAIに対して、AI自身が人間に「質問」を投げる逆転のアプローチ。
- **負荷の最小化**：アンバサダーはチャットに1~2文（または音声メモ）で返信するだけ。この一次情報が、記事に「独自の魂」を吹き込む。

# 構成案と体験談を融合し、最終アセットを生成

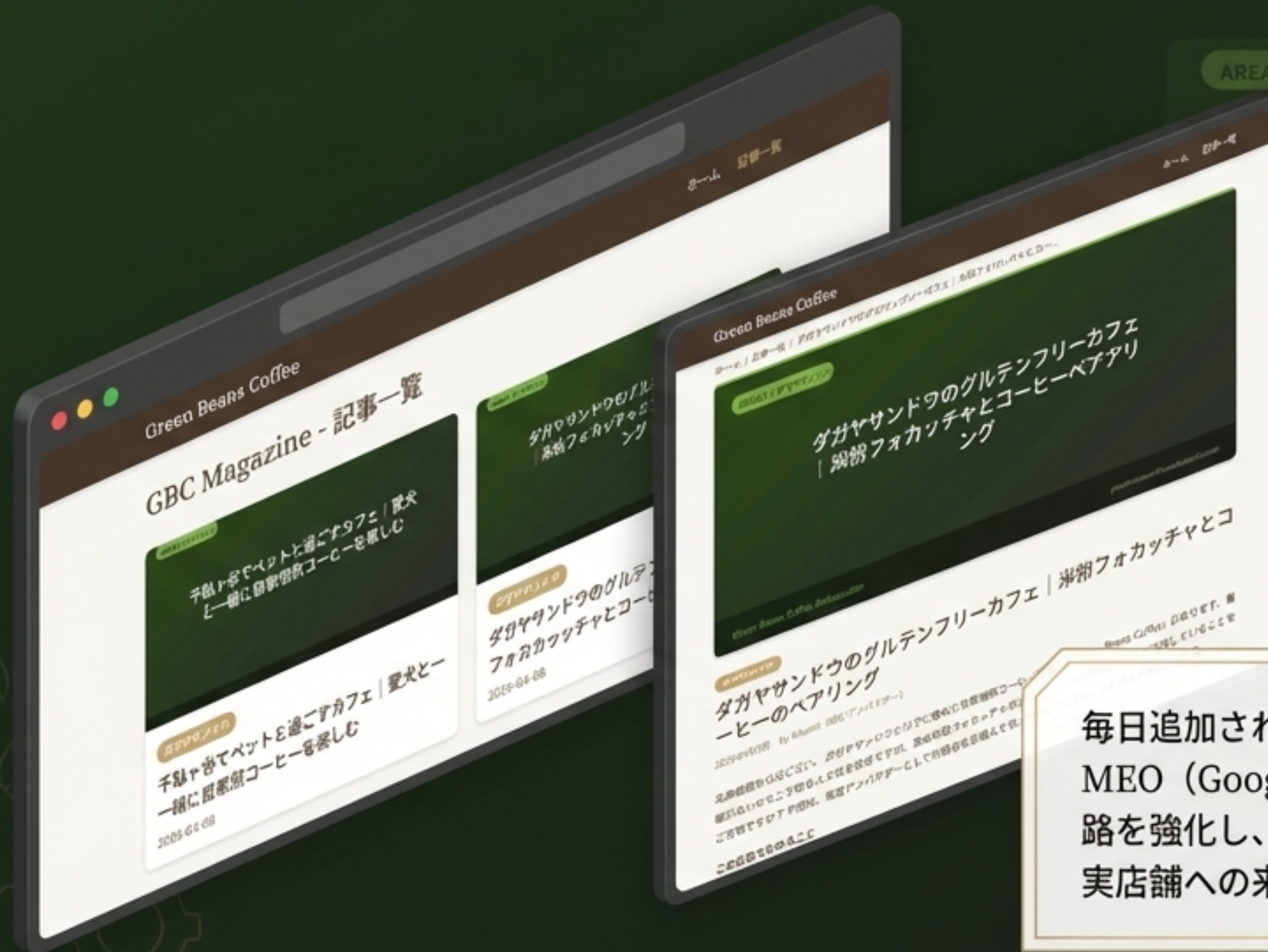


# 毎日12時、完全自動の「ピタゴラススイッチ」が起動する



ユーザーが旅行中であっても、システムは1秒の狂いもなくメディアを育て続ける

# 完成品：SEOとUXを両立したアンバサダーサイト



AREA | グガヤサンド

ダガヤサンドウのグルテンフリーカフェ  
| 米粉フォカッチャと

毎日追加される高品質なコンテンツが、  
MEO (Googleマップ検索) の流入経  
路を強化し、Green Beans Coffeeの  
実店舗への来店を促進する。

# 導入すら自動化する「Agentic Setup」

> 始める

AI Agent: セットアップを初期化します。必要な環境を確認中...



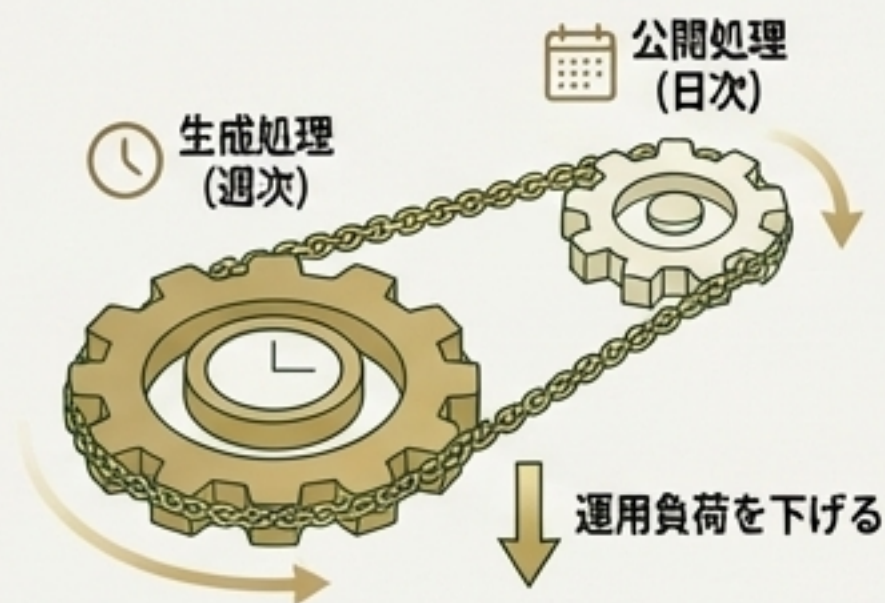
- ユーザーはClaude CodeやCursor Agentに対して「始める」とチャットするだけ
- エージェントが自動で環境変数（.env）、APIキー、認証トークン（tokens.json）の不足をチェック
- 足りない項目だけを対話形式で聞き出し、エージェント自身がファイルを書き換えてセットアップを完了させる

「エンジニアリングの知識」を必要とせず、誰でも最先端の自動化基盤を構築できる

# AI自動化を成功に導く、3つのベストプラクティス

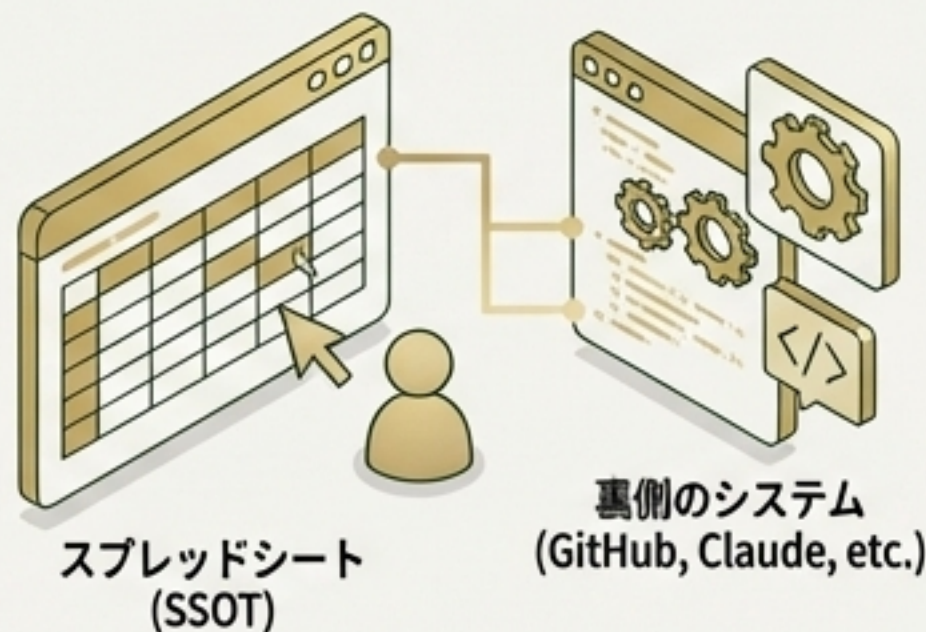
## 1. 分離の法則

生成処理（週次・重い）と公開処理（日次・軽い）のギアを分け、運用負荷を劇的に下げる。



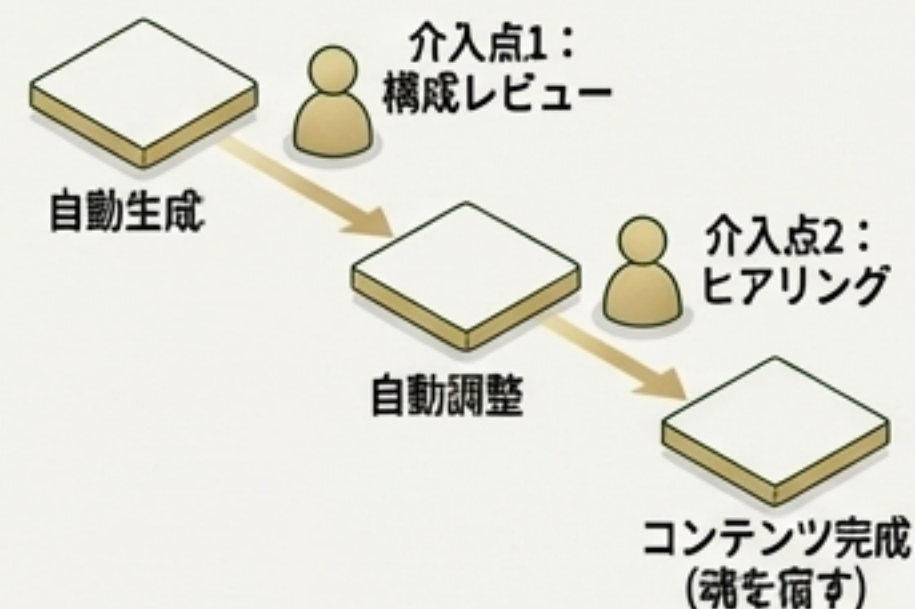
## 2. SSOTの確立

複雑な裏側のシステムを意識させず、人間は慣れ親しんだ「スプレッドシート」だけを操作盤とする。



## 3. 介入点のデザイン

完全自動化の罠を避け、「構成レビュー」と「ヒアリング」という人間の介入点を意図的に作ることで、コンテンツに魂を宿らせる。



技術（GitHub Actions + Claude）は、人間のクリエイティビティを奪うものではなく、最大限に拡張するためのインフラである。